

ばらのまち福山



FUKUYAMA

# ふくやま 市議会だより



今回の定例会は

3月 6月

No.74

12月 9月

## 12月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会  
発行日 / 2020年(令和2年)2月1日  
〒720-8501 福山市東桜町3番5号  
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

ライトアップされた福山城と  
とんど(丸之内)

新春のごあいさつ	2
12月定例会の概要	2
議案の審議結果	3～4
一般質問	5～10
議員研修会	11
特別委員会の視察報告	11
議会報告会(福山市立大学)	12

新春のごあいさつ



議長  
早川 佳行

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。また、平素より福山市政の推進に格段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

福山市議会では、議会の活性化と市民に開かれた議会をめざし、議会報告会を開催するとともに、タブレット端末を活用したペーパーレス化による議会運営の効率化を図っています。また、本年4月の一般選挙から議員定数を2名減の38名とするなど、積極的に議会改革に取り組んでいるところです。

今後も、議会改革に取り組む中で、さらなる住民福祉の向上と市政の発展に努めてまいります。

市民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新春のごあいさついたします。

令和元年12月定例会



令和元年12月定例会（12月4日～20日／会期17日間）の概要は次のとおりです。

**4日** 平成30年度の病院事業会計の決算認定並びに水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、\*議案を審査した企業会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、原案のとおり可決および認定

平成30年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、議案を審査した一

般・特別会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、12議案を認定  
総務課長が1件の専決処分について報告

市長が市政の状況と27議案の提案理由を説明

**10日～13日** 議案や市政全般について22人の議員が一般質問

**13日質問終了後** 市長が12件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案11件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の28議案は所管の常任委員会に付託

**16日** 4常任委員会それぞれ議案を審査

**17日・18日** 予算特別委員会で議案を審査

**20日** 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、39議案を原案どおり可決

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

平成30年度一般会計・特別会計決算を審査

9月定例会に提案された平成30年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定議案12件を、一般・特別会計決算特別委員会（委員17人）を設置し、10月7日から11日までに審査しました。

7日と8日午前中に帳簿等の書類審査、8日午後と9日10日に質疑を行い、各会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。11日には、それぞれの会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決まりました。



決算特別委員会

なお、この結果は12月定例会の初日（12月4日）に委員長報告を行いました。

\* 9月定例会に提案されたもので、詳細については前号(No.73)に掲載しています。

## 福山市議会 災害見舞金を送る

昨年の台風19号により犠牲になられました方々とそのご遺族に対し、深く哀悼の意を表すとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

本市議会といたしましても、被災された方々を少しでも支援させていたただくため、全国市議会議長会を通じて、議員全員で災害見舞金40万円を送らせていただきました。  
被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

### この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

#### 【市長提出議案】

##### ■補正予算

- 消防団の活動のためのトランシーバー整備費

- 鞆町石井浜町内会ほか10カ所の地域集会所の改築費等助成

- きらりルームなどへのタブレット端末整備費 など

##### ■条例

- 市営住宅の入居手続きのための連帯保証人の確保を2名から1名に緩和するなど改めます。(市営住宅等条例の一部改正)

##### ■その他

- 総合体育館公園および芦田川緑地かわまち広場の指定管理者に、公益財団法人福山市スポーツ協会を指定します。

## 令和元年12月定例会 議案の審議結果一覧

付託委員会	議案名	○は賛成、×は反対							採決結果
		水曜会 (13人)	公明党 (7人)	誠友会 (4人)	市連 (4人)	民共 (4人)	日本新 政クラブ (3人)	無所属 (3人)	
企業会計 決算特別	平成30年度病院事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成30年度水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	×	○	○	可決・認定
	平成30年度工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	×	○	○	可決・認定
	平成30年度下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	○	○	○	可決・認定
一般・ 特別会計 決算特別	平成30年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度都市開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度食肉センター特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成30年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成30年度商業施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	×	○	○	認定
	平成30年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成30年度誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成30年度財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定	
予算特別	令和元年度一般会計補正予算(2号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決

次ページに続く

政治家が選挙区内の人にお金や物などを贈ることは禁止されています。

○は賛成、×は反対

付託委員会	議案名	水曜会 (13人)	公明党 (7人)	誠友会 (4人)	市連 (4人)	民共 (4人)	日本新 政 クラブ (3人)	無所属 (3人)	採決 結果
予算特別	令和元年度一般会計補正予算(3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度工業用水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務	公立大学法人評価委員会条例の制定	○	○	○	○	×	○	○	可決
	総合体育館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	体育館条例及び武道館条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公立大学法人福山市立大学定款を定めること	○	○	○	○	×	○	○	可決
	審査請求に係る地方自治法第229条第2項の規定による諮問	○	○	○	○	×	○	○	答申
	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
一般職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決	
民生福祉	無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市立保育所条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
文教経済	市立城北中学校北棟校舎他解体工事請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(電気式その1)委託契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(電気式その2)委託契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(都市ガス式)委託契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(プロパンガス式)委託契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	ごみ固形燃料工場プラント設備改修工事請負契約締結の変更	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市立福山中学校及び市立福山高等学校授業料等徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設水道	路外駐車場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市営住宅等条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(仮称)競馬場跡地公園整備工事請負契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設(総合体育館公園等)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公有水面埋立てに関する意見2件	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	可決
	審査請求に係る地方自治法第229条第2項の規定による諮問	○	○	○	○	○	○	○	答申
	山陽本線大門・東福山間大門架道橋改築工事委託契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
委員会付託省略	人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること	○	○	○	○	×	○	○	同意

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

# 一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、22人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。  
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	6人	340分
公明党	5人	210分
誠友会	3人	150分
市民連合	2人	150分
日本共産党	2人	150分
新政クラブ	1人	60分
無所属	3人	各30分

\*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)



高田 健司  
水曜会 (60分)

## エフピュアRIMの再生に向けて

**問** エフピュアRIMの再生に向けた考えは。

**答** 短時間での再生をめざし、必要最小限の床だけを活用するなど、最大の効果を上げていきたい。立地の良さから子育て機能が複数設置され、多くの子どもや保護者に利用されており、子どもたち

の健やかな成長のためには子育て世代の方々が集える機能が駅前周辺に必要と考えている。また、未来の中心市街地のにぎわいを考えたとき、民間事業でありながら、公共的な要素を含む魅力的なコンテンツを生み出し、市民生活を豊かにする、新しい民間事業者のチャレンジの場を創り出すことが必要と考えている。

周辺のエリア価値を高める取り組みを切れ目なくスタートさせた後、5年から7年後を目途に、にぎわい再生の進捗を見極めながら次なる展開の検討に入りたい。



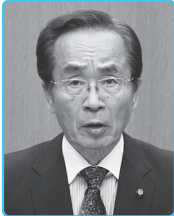
大田 祐介  
水曜会 (60分)

## 福山駅北口広場整備でのJR西日本との協定は

**問** 本市とJR西日本は、福山駅北口広場の整備等に関する協定書を締結したが、信頼できる事業パートナーとして協定を結んだ経緯とその内容は。

**答** 本市とJR西日本は、これまでも駅周辺の活性化に連携して

取り組んできた。今後の駅北口広場整備においても、さまざまな交通問題の解消や、駅南北の交流軸の形成等の課題解決に共に取り組んでいくこととなる。  
このため7月に協定書を締結し福山駅を国内外から多くの人々が繰り返し訪れる一大周遊エリアの玄関口とすることが共通の使命であることを互いに確認し合った。そして、駅北口広場整備が未来に向けた共創の第一歩であるということを共有した。



神原 則男  
水曜会 (60分)

## 神辺本陣の国の文化財指定は

**問** 神辺本陣は、往時の建造物と本陣関係の資料が併せて現存する、全国でも珍しい歴史史跡である。国の重要文化財、史跡の指定に向けての進捗状況と今後の予定は。

**答** 国の文化財指定をめざし、平成29年度からの2力年で土地や

建物の専門的な調査を行った結果主要な本陣建物は江戸時代中期の建築当初の規模や形式を保っていることが分かった。本年度は歴史的な価値を明らかにするため、文献史料の調査を実施している。今後も文献史料の調査を継続し



旧山陽道に面する神辺本陣

来年度中に調査報告書を作成する予定であり、この報告書を基に文化庁と協議を重ねながら国の文化財指定に向けて取り組む。

\*12月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。



連石 武則  
水曜会  
(50分)

防災行政は

**問** ①常石学区ではため池を埋め立て防災広場として活用するとしているが、今後の対応は。  
②本市消防団は平成30年7月の豪雨災害時の活動により内閣総理大臣表彰を受賞した。地域にとってかけがえのない団体だが課題と今後の装備品の充実は。

**答** ①この広場は一定の海拔やスペースが確保され避難場所に適している。学区の避難場所としての指定に向け地域と協議していく。  
②課題として若手団員の確保に苦慮している地域もある。装備品は団員の安全が確保されるよう一層の強化に努める。また、女性分団はきめ細やかな視点で防火啓発活動を展開し、地域社会の安心・安全のため重要な役割を担っている。



石口 智志  
水曜会  
(50分)

今後の保育行政は

**問** ①幼児教育・保育の無償化に伴い保育需要の変化はあったか。また、新年度の見通しは。  
②待機児童ゼロに向けた今後の対策等は。

**答** ①10月1日時点の保育施設への入所申込者数は前年同月比較で約200人増となっており、少

なからず無償化の影響があったと考えている。新年度の入所申し込みも増加するものと考ええる。  
②老朽化した施設の改築に当たって対象年齢の引き下げや利用定員の拡充を進めてきたことで、保育の受け皿は確保できているが、保育士不足によりその活用が十分できていない。そのため、保育士業務の負担軽減や離職抑制を図る事業、保育士資格取得の支援事業をより一層進め、保育人材の確保を図っていく。



喜田 紘平  
水曜会  
(60分)

どうする企業の慢性的な人手不足

**問** ①人手不足の解消策は。  
②技術職に対する子どもへの意識の醸成は。

**答** ①UITAによる就職の促進のため、企業説明会や相談会の回数を増やすなど就労マッチングの強化等に取り組む。新卒者の確保は、より多くの企業でイン

**問** 通学路の安全対策は。

**答** ハード面の対策を関係機関と連携、協議して着実に実施することで交通事故発生抑制につなげる。また、引き続き児童生徒への交通安全教育を進める。

ターンシップができるよう、商工会議所や大学と連携し、新たな仕組みづくりを検討している。  
②ものづくりに興味や関心を抱く取り組みを関係機関や企業と連携し、引き続き行っていく。



宮本 宏樹  
公明党  
(45分)

閉店するエフピコRIMの今後は

**問** ①再生への取り組みは。  
②テナント、公共施設への対応は。  
③駐車場は継続運営するのか。

**答** ①4つの再生手法について現在、専門家の意見を聞きながら費用も含めた検討を進めており、

今年度末までに示すことにしている。議会に対しても適切なタイミングで十分な説明を心掛ける。  
②大和情報サービス株式会社と各テナントとの間の契約に基づいて対応がなされると理解している。公共施設も移転する必要があるため、公共施設も移転する必要がある。移転先は今年度末までに示したいと考えている。  
③駐車場は、多くの市民に利用されており、継続運営を基本に、今後、駐車場配置適正化区域の中で整理したい。



奥 陽治  
公明党  
(30分)

**防災行政は**

**問** ①避難率向上への取り組みは。  
②総合防災訓練の受け止めは。  
③旅行者も含めた外国人への災害時の情報伝達は。

**答** ①最小限のエリアに限定した避難情報の発信、災害情報電話通報サービスへの登録の周知等に



生田 政代  
公明党  
(40分)

**高齢者の移動手段の確保策は**

**問** 路線バスに代わる交通手段として、10月1日から運行が始まった服部ピッカリ乗合タクシーの現状は。また、今後の乗り合いタクシーの導入計画は。

**答** 主に高齢者の移動手段として、11月末までに延べ158人の利用があった。今後、宜山・福相・

取り組みを行っている。引き続き、自らの命を守る主体的な行動につながるよう、さらなる啓発に努める。  
②地震、津波を想定したブラインド型の訓練を実施した。67学区で昨年度より約1万2千人多い約3万4千人の市民が参加したが、参加の人数が十分とは言えないことや学区の固定化という課題もある。  
③災害時、市ホームページに5カ国語対応の災害関連情報を掲載するなどの情報発信と、その周知を行っている。今後も、災害時に適切な情報収集と避難行動が行えるよう情報発信に努める。

有磨学区で、収益率の低い路線バスから、転換を計画している。

**子宮頸がん予防ワクチンについて情報提供を**

**問** 年間約1万人近くが子宮頸がんを発症している。ワクチンの接種の判断材料となる正しい情報の提供が重要と考えるが、

**答** ワクチンの効果と接種後に起こり得る症状の正しい知識を持っていただくため、医師会や学校と連携を図り、情報提供していく。



門田 雅彦  
公明党  
(50分)

**小中学生のSNS利用への対応は**

**問** SNSを利用する子どもが犯罪や事件に巻き込まれる事案が発生している。このような社会状況をどのように捉えているか。また、その対策は。

**答** 子どもたちがSNSやオンラインゲーム等で、犯罪被害やト



塚本 裕三  
公明党  
(45分)

**2020年度予算は**

**問** 新年度の財政見通しは。

**答** 市税の増加、地方消費税率の引き上げによる地方消費税交付金の増加等が見込まれる。一方、社会保障関係費等の増加も見込まれ、その財源としての市債発行額の増加に加え、臨時財政対策債も増加する見込みで、市債発行額全

ラブルに巻き込まれる可能性が日常的にあると認識している。発達段階に応じて情報を発信する際のルールやマナーを知り、それを守る態度を育成することが児童生徒には必要と考えている。

各教科の授業では、「情報化社会で問題化している犯罪」「情報を安全に利用するための考え方」「相手の気持ちを考えないメールの使い方」等を教育課程に位置付け、年間を通じて学習している。

また、各学校は、警察や携帯電話会社から講師の派遣や資料提供を受け、学習を行っている。

体では今年度当初予算の約178億円に比べ増加すると考えている。

**次期ごみ処理施設は**

**問** 処理方式はストーカ式焼却方式に決定している。この方式は発生する焼却残渣の量が多く、最終処分量低減の観点から懸念があるが、考えは。

**答** 焼却残渣の資源化の技術が確立されており、入札でも全量資源化を条件にしている。資源化方法の具体は事業者から提案を受け総合的に評価する中で決定する。

※ストーカ式焼却方式：ストーカ（火格子）の上でゴミを移動させながら、乾燥、燃焼し、処理する方式。



平松 正人  
誠友会  
(40分)

### 中央公園を活用したパークPFIは

**問** ①事業者が担う内容は。②ソフト、ハードの整備方針は。

**答** ①カフェなどの収益施設は事業者が設置し、管理運営を行う。芝生やベンチ等の公園施設は、事業者が設置し、本市が買い取る。②ソフト事業では図書館との連携



能宗 正洋  
誠友会  
(60分)

### 福山版ワーケーション事業は

**問** 本市の特色を問う。

**答** 特色は、「ワーク（仕事）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせただけでなく、市内企業との連携や市民との交流も重視した受け入れ体制を戦略推進マネジャーを中心に整えている点である。誘致したIT関係のクリエイター

や、民間事業者の特性を生かした屋外レストラン等新たな公園の使い方の提案を、ハード事業は芝生や日陰空間等の整備を求めている。

### 道徳教育の評価は

**問** 道徳科の評価の方法は。

**答** 教師が行う評価は他者との比較ではなく児童生徒一人一人がいかに成長したかを積極的に受け止め、認めて、励ます視点を大切にしていく。授業中の発言や姿、記述等を基に一定期間の中で変化や成長を見取るようにしている。

### 文化財の防火対策は

**問** 文化財等への立ち入り検査の状況は。

**答** 毎年実施している立ち入り検査で不備事項のあった7施設に対して、11月に緊急査察を行った。また、文化財以外の寺院、神社等にも定期的に立ち入り検査を行い、消防用設備等の確認、指導等を行っている。



徳山 威雄  
誠友会  
(50分)

### 磯永吉さんの顕彰を

**問** 本市出身で、台湾に渡り

米の品種改良による蓬莱米という優れた品種の開発とその普及に50年近く努めた「磯永吉」さんという方がおられる。①磯永吉さんを顕彰する考えは。②台湾への修学旅行等で先人の偉業を勉強してはどうか。



法木 昭一  
市民連合  
(75分)

### Net119の導入に向けて

**問** 聴覚や言語機能に障がいのある人たちが、災害時や緊急時にスマートフォンなどを利用して緊急通報できるシステム「Net119緊急通報システム」の導入に向けた検討状況は。

**答** 現在、来年度中の導入に向けて、すでにシステムを稼働して



消防局通信指令室のより一層の安心・安全の向上につながるシステムになるよう、引き続き取り組む。

**答** ①市民の誇りとなるような郷土の先人の功績を共有するのは大切なことで、本市出身の磯永吉さんが台湾の農業発展、ひいては産業の高度化に貢献されたことは福山市民として誇らしいことである。今後ホームページに掲載するなど、機会を捉えて市民に知ってもらえるよう取り組んでいく。②学習指導要領にある遠足、修学旅行等のねらいからも、台湾への修学旅行等は貴重な機会として選択肢の一つと考えられる。

※パークPFI(P.8, P.11)：飲食店等の公園利用者の利便性向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設の収益で園路等の特定公園施設の整備等を一体的に行う者を公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。





にしもと  
西本 章  
あきら  
市民連合  
(75分)

### 児童虐待の現状は

**問** 本市の状況と特徴は。

また、県東部こども家庭センターとネウボラ推進課との連携は。

**答** 本市に寄せられた2018年度の児童虐待の相談件数は、470件と過去最高になっている。虐待種別では、面前DVを含む心



かわむら  
河村 晃子  
ひろのり  
日本共産党  
(75分)

### 医療的ケア児への支援は

**問** ① たんの吸引等の医療的ケアが日常的に必要な子ども

の通学に、市の移動支援事業を活用できるようにすること。

② 生存権や教育を受ける権利を保障する総合的な対策を定める。

**答** ① 通学にかかる経費は、教育委員会で保護者の負担を軽減す

理的虐待の割合が約5割と最も多く、身体的虐待が約3割、ネグレクト約2割となっている。全国の児童相談所の相談対応件数も年々増加しており、心理的虐待が約5割と最も多く、本市と同様の状況である。

県東部こども家庭センターとの連携では、定期的な会議の中で支援方針や支援状況の確認等を行うほか、個別ケース会議で支援方法や役割分担等を協議するなど、緊密な連携を図っている。

る措置を取っている。

② 次期障がい福祉計画に反映できるように、福山市慢性疾病児童等地域支援協議会の作業部会で医療的ケア児の実態把握を行い検討する。

### 介護保険制度の改正は

**問** 要介護1・2の生活援助サービスを給付対象から外すこと

とが検討されている。外すことをやめるよう国に求めること。

**答** 持続可能な介護保険制度の確立を図るよう、全国市長会を通じて国に要望している。



つちや  
土屋 知紀  
ともひろ  
日本共産党  
(75分)

### 芦田川の堤防の強化を

**問** 芦田川の破堤や越水による氾濫を防ぐため、国に「対越

水堤防工法」の採用と堤防の補強工事の促進を要望すること。

**答** 国で、芦田川河川整備計画に基づき、鋼製矢板を打ち込むなど、現場状況に応じた質的強化対策を実施していると聞いている。



やしき  
八杉 光乗  
みつのり  
新政クラブ  
(60分)

### 高齢者の移動手段の確保に向けた交通支援の在り方は

**問** ① 高齢者おでかけ支援事業の導入に対する地域の声と、

運行ルートの考え方は。

② 移動手段を持たない高齢者の増加が今後も見込まれるが、交通支援の在り方は。

**答** ① 地域では「バス路線との

### 学校体育館にエアコンの設置を

**問** ① 地域の避難所や敬老会

等で広く市民に利用されている学校の体育館に、国の制度を活用してエアコンを設置すること。

② 設置した場合の費用の試算は。

**答** ① 現時点では、空調設備の整備は考えていない。

② 他市の費用を参考に試算すれば動力源がLPガス式の場合、1校当たり約4千万円で、全ての小中学校、義務教育学校111校への整備費は約44億4千万円となる。

関係もあり、ルート設定が難しい」などの声がある。地域の実情やニーズを踏まえ、バス路線への影響を極力抑えた運行ルートとするなど、市がバス事業者と十分な調整を行い、事業の導入支援に努める。

② 自家用車に頼らなくても生活できる環境の整備は重要と考える。バス等の公共交通を基本に、これを補完する乗り合いタクシーやおでかけ支援事業のような地域特性に合った取り組みを広げ、自動運転等の先端技術を活用した実証実験を重ねる中で移動手段としての選択肢を広げ、移動支援に努める。



岡崎 正淳  
無所属  
(30分)

南部地域の活性化策は

**問** ①鞆町の山側トンネル整備により、県道鞆松永線は尾道市へ続く観光ルートになり得る。交通量の増加が予想されるが、②体験型修学旅行の受け入れは4年目となる。成果と課題は、③南部地域の資源をどう捉えるか。

**答** ①通畑地区の拡幅工事を今年度中に供用開始すると聞いている。トンネルの完成は、新たな観光ルートの開発等、地域の活性化に資するものと期待する。  
②今年度までに合計45校7団体、延べ約1万1千人を受け入れ地域の経済的効果や活性化につながっているが、新たな受け入れ家庭の確保が難しいという課題がある。  
③美しい自然や新鮮な食材などの魅力的な資源が多く、若い世代を中心に特産物を発信する「沼南ブランド」の立ち上げは、\*エリアマネジメントの芽生えと感じている。



藤原 たいろう  
無所属  
(30分)

福山駅北口広場の整備は

**問** 7月にJR西日本と交わされた福山駅北口広場の整備等に関する協定書の概要は。

**答** 協定書の本文で、本市とJR西日本は、福山駅を国内外から多くの人々が繰り返し訪れる一大周遊エリアの玄関口とすることが共通の使命であることを互いに確

認した。

協定書の概要は、駅南北の土地交換を来年度末までに行うことのほか、駅南北の交流軸の形成や駅北口広場の送迎機能の確保、福山城遺構の保存、活用が履行されることを確認するための設計協議を行うことなどである。



福山駅北口広場から福山城を望む



石岡 久彌  
無所属  
(30分)

市長答弁は虚偽・ごまかしのデパートであり許されるのか

**問** 昨年の9月定例会での私の質問、①同和行政一般対策(差別をする旨の看板・広報紙・市民憲章、住民学習会等)の撤廃、②市職員労働組合とのいびつな労使関係(不信極まる選挙活動、庁舎内事務所の無償貸与

等)の是正に対する市長答弁は虚偽・ごまかしのデパートであり許されない。誠実な答弁を求める。

**答** 本市における同和行政は、2005年度をもって終了している。以降は、同和問題を人権施策基本方針に基づき、解決すべき人権問題の一つとして一般対策の中で取り組んでいる。市職員が違法な選挙活動を行っている事実は承知していない。庁舎内事務所の使用は、財産管理規則に基づき適正に許可をしている。

3月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21	22
	★本会議 (市長総体説明など)			議会運営委員会		
23	24	25	26	27	28	29
		★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	★本会議 (一般質問など)	
3/1	2	3	4	5	6	7
	常任委員会		予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	
8	9	10	11	12	13	14
	予算特別委員会	予算特別委員会			議会運営委員会 ★本会議 (委員長報告・討論・採決など)	

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、3月13日の本会議は午後1時からの予定です。)
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。  
☎084-928-1136

\*エリアマネジメント：特定の地域において、住民、事業者、地権者などが連携してオープンカフェやイベント、プロモーション活動などを行うことにより、その地域全体の価値を効率的に維持、向上させる民間の主体的な取り組みのこと。

## 議員研修会

### 「循環型社会の実現をめざして」

講師

株式会社エフピコ

代表取締役社長 佐藤 守正もりまささん

議員研修会を11月18日に市役所大会議室で開催し、今年度は株式会社エフピコ代表取締役社長の佐藤守正さんにご講演をいただきました。

エフピコは、1990年からエフピコ方式のリサイクル事業を開始されました。使用済みの食品トレーをスーパーマーケット等で回収し再生されており、環境教育の



一環として、市内の小学校47校でも食品トレーを回収されています。

3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進され、「使い捨てではなく資源」を基本理念とし、適正にリサイクルすることが重要であるとお話がありました。

また、障がい者雇用では、エフピコグループの2019年3月末時点の雇用人数は359名、雇率は13・6%で、「能力を最大限に生かすダイバーシティ経営」を掲げ、長年にわたり障がい者雇用に尽力されています。

私たちも地球温暖化問題、海洋プラスチック問題に具体的に取り組まなければと考えさせられました。

また、障がい者雇用については市役所も含め、本市で事業を展開されている企業の皆さまに積極的な取り組みを進めていただけるよう、提案を続けていく必要性を感じました。

#### ◆講師紹介

1983年、慶応義塾大学工学部卒業後、三井物産株式会社に入社。1998年に株式会社エフピコ取締役に就任し、翌年、三井物産株式会社を退社。2009年、代表取締役社長に就任。

（現在に至る）

## 特別委員会の視察報告（10月28日～29日）

### 行財政改革特別委員会

焼津市：公共施設マネジメント推進事業について

静岡市：アセットマネジメントの取り組みについて

静岡市では、民間活力の導入による効率的で効果的な公共施設の整備を進めるため、アセットマネジメント基本方針ののっとり、民間事業者向けに公民連携推進の説明会を開催しています。公民連携の推進に積極的に取り組まれており、本市の取り組みを考える上で参考になりました。



（委員長 今岡芳徳）

### 都市整備特別委員会

豊後高田市：行政、商工会議所、商業者の3者による「昭和」をキーワードにした商店街再生に向けた取り組みについて

北九州市：勝山公園のにぎわいづくりについて

豊後高田市の「昭和の町」は、昭和30年代をテーマに平成13年度から取り組みが始まり、建築物再生や一店一宝のお宝展示、一店一品の商品販売を行い、年間約40万人の入り込み客数があります。北九州市の勝山公園では全国で初めてパークPFIを導入し、飲食・物販機能を有する便益施設を整備しています。



（委員長 高田健司）

### 地方創生調査特別委員会

金沢市：金沢版総合戦略について

福井県：学生の定着促進について

金沢市は、新しい都市像に「世界の交流拠点都市金沢」を掲げ、子育て支援、定住促進、産業の活性化等、地方創生に資する施策に重点を置いた金沢版総合戦略の取り組みを進めています。来年度からの第2次総合戦略では、新たな視点として、RPAやAIの活用、金沢SDGsの推進等も検討されています。



（委員長 宮地徹三）

## 福山市立大学の学生を対象に 議会報告会を開催



活気ある議論で  
盛り上がる

11月5日、福山市立大学で市議会主催による議会報告会を開催しました。

この報告会は、若い人たちにも議会に関心を持ってもらおうと昨年度から始めたもので、8月に市内で実施した報告会での内容のほか、若者の関心を引くようなソサエティ5.0（新たな未来社会）などの事業を新たに加えました。

意見交換では、「学校再編によって、放課後に子ども同士で遊ぶなどの環境がなくならないよう、子どもの思いを聞いて環境を整えてほしい」など、多くの教育に関する意見があり、駅前については、「駅の周囲がきれいになるのはうれしいし、楽しく遊べる場所が増えてほし

い」などの意見や要望をいただきました。皆さんの思いがより良いまちづくりにつながるよう努めていきたいと思えます。また、「初めて参加したが、質問したことに丁寧に答えてもらえた」といった感想もあり、委員一同、大変喜んでいきます。

当日の参加者アンケートでは、市議会を傍聴してみたいかという問いに、回答のあった16人のうち11人が「はい」と答えました。

このアンケート結果等を参考に、議会報告会がより充実したものとなるようこれからも取り組みます。

（議会報告運営委員長 榊原則男）

## 市議会議員選挙の日程が決まりました！

**3月29日(日)告示**

**4月5日(日)投票**

市民の皆さまの思いを市政に反映させるための代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権することなく大切な一票を有効に生かしてください。

投票日当日に仕事や旅行にでかける方などは、期日前投票を利用しましょう。

福山に 思いを込めて さあ一票



明るい選挙の  
イメージキャラクター  
投票にコ〜イ！  
めいすいくん

### 編集後記

編集委員になって1年余りが過ぎました。

読みやすい紙面を作ろうと記事を何度も読み返すうち、議会の役割を改めて考えさせられることがあります。

市議会では、予算や条例の審議だけでなくさまざまな市政の課題についても議論が交わされます。

その中から市民の皆さんが知りたいことをいかに抽出して記事にできるか、これからも知恵を絞っていきたいと思います。

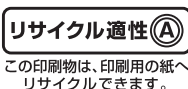
(石口智志)

### 委員会委員の異動

11月26日付で次のとおり変更がありました。

■議会運営委員会

辞任 大塚忠司委員  
選任 八杉光乗委員



【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 [giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp)

